

8

次の一から七までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書かいしよでていねいに書きなさい。

1 大きなキボウをもつ。

2 おやつをキントウに分け合う。

3 着物に合わせてオビを選ぶ。

二 次の1から3までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

1 異論を唱える。

2 社会を風刺する。

3 山々が連なる。

三 次のアからカの文では、() の中の1から4までのうち、どれが最も適切ですか。それぞれ一つずつ選びなさい。

ア 今年の夏の暑さには (1 平行 2 平衡 3 並行 4 閉口) した。

イ 友達に将来の (1 抱負 2 初心 3 意志 4 感想) を話す。

ウ あこがれの仕事に (1 付く 2 突く 3 就く 4 着く)。

エ 直前になって、二の足を (1 踏む 2 舞う 3 進む 4 歌う)。

オ (1 なだらかに 2 ささやかに 3 ひそやかに 4 にわか)に強い雨が降り出し、人々はあわてた。

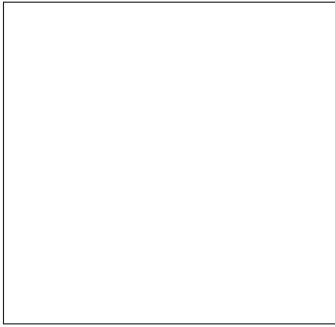
カ 彼には、いくら言っても「(1 猿 2 馬 3 牛 4 猫)の耳に念仏」で効果がない。

四 行書には、点画が連続したり省略されたりするという特徴があります。次の漢字を楷書で正しく、一画一画でいねいに書きなさい。

〈行書〉



〈楷書〉



五 次は、留学生のアンさんと先生との会話です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

アン 母がイギリスにお帰りになりました。

先生 寂しくなりますね。

アン 先生、これは母の手作りのクッキーです。どうぞ、

先生 ありがとう。

1 ———線部「母がイギリスにお帰りになりました。」は、「母がイギリスに帰りました。」というのが正しい言い方です。その理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 家族のことを他人に話すときには尊敬語を使わないから。
- 2 年上の人の動作や物事に対しては謙譲語を使わないから。
- 3 自分のことを紹介するときには丁寧語を使わないから。
- 4 一つの行動に謙譲語と尊敬語を同時に使わないから。

2

□に入る敬語として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 いただいでください
- 2 めしあがつてください
- 3 おっしゃってください
- 4 いらっしやってください

六 次の文章を読んで、——線部「すさまじい」と修飾・被修飾の関係にあるものを、あとの①から④までの中から一つ選びなさい。

道がつづら折りになって、いよいよ天城峠あまぎとうげに近づいたと思う頃ころ、雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい
早さで麓ふもとから私を追って来た。

(川端康成「伊豆の踊子」による。)

- ① 雨脚が 杉の 密林を 白く 染めながら、
② すさまじい 早さで 麓から 私を 追って 来た。
③
④

七 次は、「さくら さくら」の歌詞です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

さくら さくら
さくら さくら
野山も 里も
見わたす かぎり
かすみか 雲か
朝日に にほふ
さくら さくら
花ざかり

1 — 線部「かすみか 雲か」とありますが、ここで「かすみ」や「雲」のように見えたものは何ですか。本文中から探し、抜き出しなさい。

2 線部「にほふ」を現代仮名づかいに直し、全てひらがなで書きなさい。